

2019年8月30日

各位
プレスリリース

株式会社農業総合研究所

JAL×農総研 ～北海道からの航空輸送、朝どれトウモロコシを首都圏で当日販売～

当社と日本航空株式会社（所在地：東京都品川区、代表取締役社長：赤坂祐二、以下「JAL」）は2017年7月の連携協定以降、共同で様々な農産物流通事業を実施してまいりました。

この度、連携協定のメリットを生かし、新千歳空港及び旭川空港のJAL貨物上屋を拠点とした、首都圏向け北海道産野菜・果物の「最速」輸送サービスを開始いたしました。

■概要

今回の取り組みは、当社の農産物販売プラットフォームにJALの航空輸送ネットワークとスピードを掛け合わせた、畑からスーパーマーケット（以下「スーパー」）までを一直線に運ぶ輸送サービスです。

両社が共同で開設した空港内集荷場^{※1}へ、早朝に収穫したばかりの農産物を生産者が直接持ち込み、午前中にJAL定期便を利用し首都圏へ空輸、当日中に店頭販売します。

北海道の生産者がこだわり丹精込めて育てたトウモロコシを、スピード輸送することで、鮮度・熟度・糖度を保った状態で首都圏の消費者にお届けすることが可能となります。

8月21日（火）には第1回目の朝どれトウモロコシ出荷、即日販売を実施し、生産者、そして多くの消費者から好評をいただきました。2019年9月中、毎週木曜日と土曜日に集荷・輸送を行い、当日から首都圏スーパーで取り扱う予定です。

《取扱い商品》

朝採れトウモロコシ

（品種：ホワイトレディ、ゴールドラッシュ）

《販売店舗》

当社取引先、首都圏スーパー直売所コーナー

《実施予定日》

8月31日（土）、9月5日（木）、9月7日（土）、9月12日（木）、9月14日（土）、
9月19日（木）、9月21日（土）、9月26日（木）、9月28日（土）



（出荷予定のホワイトレディ）

※1 生産者が直接農産物を持ち込める集荷拠点

2019年7月6日新千歳空港内、同8月19日旭川空港内にそれぞれ開設



■関連リリース

(①~③：両社共同リリース)

- ①JAL x 「世界市場」 日本産農産物の世界への輸出拡大を目指し連携
(2017年7月12日) <http://press.jal.co.jp/ja/release/201707/004349.html>
- ②JAL x 農業総合研究所 x 世界市場 「NIPPON ICHIBA」 を活用した農産物の輸出を開始
~北海道 帯広から香港へ初出荷~
(2017年8月29日) <https://www.nousouken.co.jp/934>
- ③JAL x 農業総合研究所 熊本の新鮮な野菜を北海道へ届ける取り組み締結について
(2018年3月9日) <https://www.nousouken.co.jp/1085>
- ④JAL x 農業総合研究所 空港集荷場開設に伴う業務委託契約締結について
(2019年1月7日) <https://www.nousouken.co.jp/1320>
- ⑤JAL x 農業総合研究所~新千歳空港集荷場開設に関するお知らせ~
(2019年7月10日) <https://www.nousouken.co.jp/1461>
- ⑥JAL x 農業総合研究所~旭川空港集荷場開設に関するお知らせ~
(2019年8月28日) <https://www.nousouken.co.jp/1489>